



JASDAQ

平成23年12月28日

各 位

会 社 名 株式会社マキヤ
代表者名 代表取締役社長 川原崎 康雄
(コード番号 9890)
問合せ先 取締役財務部長 矢部 利久
(TEL. 0545-36-1000)

(訂正)「平成24年3月期 第1四半期決算短信」の一部訂正について

当社は、平成23年12月13日付「不適切な会計処理の可能性について」において、過年度決算の訂正につきましては、確定次第速やかに開示する旨、お知らせいたしました。このたび、その具体的な訂正内容が確定いたしましたので下記のとおりご報告いたします。

訂正箇所を含むページについては訂正前と訂正後をそれぞれ添付し、訂正箇所には_____ (アンダーライン) を付して表示しております。

記

1. 訂正を行う決算短信

決算期 平成24年3月期 第1四半期決算短信

発表日 平成23年8月9日

2. 訂正の理由

当社において不適切な会計処理があったため。

詳細は、本日付「不適切な会計処理の調査結果について」をご参照ください。

以 上



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月9日

上場会社名 株式会社 マキヤ
 コード番号 9890
 代表者 (役職名)代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名)取締役財務部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 大
 URL <http://www.makiya-group.co.jp>
 (氏名)川原崎 康雄
 (氏名)矢部 利久 (TEL)0545-36-1000
 配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	14,491	△2.7	420	42.2	461	40.0	268	—
23年3月期第1四半期	14,900	△3.1	295	180.0	329	151.3	△90	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 268百万円(-%) 23年3月期第1四半期 △94百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	26.88	—
23年3月期第1四半期	△9.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	29,404	12,115	41.2	1,213.56
23年3月期	29,450	11,922	40.5	1,194.19

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 12,115百万円 23年3月期 11,922百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	7.50	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	29,300	△3.1	560	4.4	640	6.5	320	486.4	32.05
通期	59,500	△1.6	1,200	△8.4	1,400	△4.1	650	30.1	65.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月9日

上場会社名 株式会社 マキヤ 上場取引所 大
 コード番号 9890 URL <http://www.makiya-group.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)川原崎 康雄
 問合せ先責任者 (役職名)取締役財務部長 (氏名)矢部 利久 (TEL)0545-36-1000
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	14,491	△2.7	422	44.8	464	42.3	269	-
23年3月期第1四半期	14,900	△3.1	291	176.7	326	148.6	△92	-

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 269百万円(-%) 23年3月期第1四半期 △96百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	27.04	-
23年3月期第1四半期	△9.28	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	29,356	12,067	41.1	1,208.75
23年3月期	29,400	11,872	40.4	1,189.22

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 12,067百万円 23年3月期 11,872百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	-	7.50	-	7.50	15.00
24年3月期	-	-	-	-	-
24年3月期(予想)	-	7.50	-	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	29,300	△3.1	560	13.5	640	14.7	320	-	32.05
通期	59,500	△1.6	1,200	△4.9	1,400	△0.9	650	37.9	65.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

【訂正前】(2ページ)

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や個人所得の環境に対する不透明感、消費者物価の下落など、依然として厳しい状況で推移いたしました。

また、東日本大震災による地震や津波の直接被害に加え、その後の福島第一原子力発電所の事故による電力不足問題や放射能汚染の風評被害などによる生産活動の停滞、消費の自粛など、国内経済は不透明な状況となっております。

当小売業界におきましては、競合店との競争激化やデフレの進行による商品の販売価格の下落が続くなど、依然として厳しい環境が続いております。

このような環境の中、当社グループは、売場生産性の向上を目指し、重点施策として「欠品撲滅」と「品揃え」の徹底強化と、その実行項目として「あいさつ・親切対応の実行」、「売場実行項目の完全実行」、「人材育成と組織生産性の向上」などに取り組んでおります。

その中でも「売場実行項目の完全実行」のうち「鮮度チェック実行度」につきましては、商品監査部による徹底した「鮮度チェック」により、商品鮮度の向上や賞味期限管理に大きな改善効果が現れております。

また、「人材育成と組織生産性の向上」につきましては、社内組織の改編を行い、各部署ごとに業務執行責任者を明確にすることにより、組織力の強化を図っております。

①売上高

当第1四半期連結累計期間の売上高は、144億9千1百万円（前年同期比2.7%減）となりました。総合ディスカウント店「エスポット」及び業務用食料品販売店「業務スーパー」等は、引き続き堅調に推移しておりますが、厳しい競争環境と商品単価下落の続く食品スーパー「ポテト」の売上高の減少を吸収できず、売上高は前年同期を下回る結果となりました。

②営業利益及び経常利益

当第1四半期連結累計期間の営業利益は、4億2千万円（前年同期比42.2%増）、経常利益は、4億6千1百万円（前年同期比40.0%増）と大幅に増加いたしました。

これは、売上総利益率が前年同期と比較して改善したことにより、前年同期とほぼ同水準の売上総利益を確保できたことと、販売費及び一般管理費の改善効果によるものであります。

③四半期純利益

当第1四半期連結累計期間の四半期純利益は、2億6千8百万円（前年同期差3億5千8百万円増）となりました。

これは、前第1四半期累計期間に資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額の1億7千6百万円、投資有価証券評価損の1億4千1百万円等を特別損失として計上していたことによるものであります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債、純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比較して4億9百万円減少し、73億9千4百万円となりました。

固定資産は、「エスポット清水天王店」の新店建設投資にともない、建設仮勘定が4億4千8百万円増加したこと等により220億1千万円となり、前連結会計年度末と比較して3億6千4百万円増加いたしました。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末と比較して4千5百万円減少し、294億4百万円となりました。

【訂正後】(2ページ)

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や個人所得の環境に対する不透明感、消費者物価の下落など、依然として厳しい状況で推移いたしました。

また、東日本大震災による地震や津波の直接被害に加え、その後の福島第一原子力発電所の事故による電力不足問題や放射能汚染の風評被害などによる生産活動の停滞、消費の自粛など、国内経済は不透明な状況となっております。

当小売業界におきましては、競合店との競争激化やデフレの進行による商品の販売価格の下落が続くなど、依然として厳しい環境が続いております。

このような環境の中、当社グループは、売場生産性の向上を目指し、重点施策として「欠品撲滅」と「品揃え」の徹底強化と、その実行項目として「あいさつ・親切対応の実行」、「売場実行項目の完全実行」、「人材育成と組織生産性の向上」などに取り組んでおります。

その中でも「売場実行項目の完全実行」のうち「鮮度チェック実行度」につきましては、商品監査部による徹底した「鮮度チェック」により、商品鮮度の向上や賞味期限管理に大きな改善効果が現れております。

また、「人材育成と組織生産性の向上」につきましては、社内組織の改編を行い、各部署ごとに業務執行責任者を明確にすることにより、組織力の強化を図っております。

①売上高

当第1四半期連結累計期間の売上高は、144億9千1百万円（前年同期比2.7%減）となりました。総合ディスカウント店「エスポット」及び業務用食料品販売店「業務スーパー」等は、引き続き堅調に推移しておりますが、厳しい競争環境と商品単価下落の続く食品スーパー「ポテト」の売上高の減少を吸収できず、売上高は前年同期を下回る結果となりました。

②営業利益及び経常利益

当第1四半期連結累計期間の営業利益は、4億2千2百万円（前年同期比44.8%増）、経常利益は、4億6千4百万円（前年同期比42.3%増）と大幅に増加いたしました。

これは、売上総利益率が前年同期と比較して改善したことにより、前年同期とほぼ同水準の売上総利益を確保できたことと、販売費及び一般管理費の改善効果によるものであります。

③四半期純利益

当第1四半期連結累計期間の四半期純利益は、2億6千9百万円（前年同期差3億6千2百万円増）となりました。

これは、前第1四半期累計期間に資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額の1億7千6百万円、投資有価証券評価損の1億4千1百万円等を特別損失として計上していたことによるものであります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債、純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比較して4億7百万円減少し、73億4千6百万円となりました。

固定資産は、「エスポット清水天王店」の新店建設投資にともない、建設仮勘定が4億4千8百万円増加したこと等により220億1千万円となり、前連結会計年度末と比較して3億6千4百万円増加いたしました。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末と比較して4千3百万円減少し、293億5千6百万円となりました。

【訂正前】(3ページ)

(負債)

流動負債は、未払法人税等が1億9千1百万円、買掛金が1億8千6百万円減少したものの、短期借入金が6億1千4百万円増加したこと等により、104億1千万円となり、前連結会計年度末と比較して2億円増加いたしました。

固定負債は、長期借入金が4億2百万円減少したこと等により、68億7千8百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億3千9百万円減少いたしました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末と比較して2億3千8百万円減少し、172億8千8百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比較して1億9千3百万円増加し、121億1千5百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月10日に公表いたしました連結業績予想は変更しておりません。

なお、本日(平成23年8月9日)の取締役会において、当社100%出資の連結子会社である株式会社ひのやを吸収合併することを決議しております。本合併による影響額の詳細が確定し、業績予想の修正開示の必要が生じた場合は、あらためてお知らせいたします。

なお、詳細につきましては、本日発表の「連結子会社の吸収合併(簡易合併・略式合併)に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

【訂正後】(3ページ)

(負債)

流動負債は、未払法人税等が1億9千1百万円、買掛金が1億8千6百万円減少したものの、短期借入金が6億1千4百万円増加したこと等により、104億1千万円となり、前連結会計年度末と比較して2億円増加いたしました。

固定負債は、長期借入金が4億2百万円減少したこと等により、68億7千8百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億3千9百万円減少いたしました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末と比較して2億3千8百万円減少し、172億8千8百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比較して1億9千4百万円増加し、120億6千7百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月10日に公表いたしました連結業績予想は変更しておりません。

なお、本日(平成23年8月9日)の取締役会において、当社100%出資の連結子会社である株式会社ひのやを吸収合併することを決議しております。本合併による影響額の詳細が確定し、業績予想の修正開示の必要が生じた場合は、あらためてお知らせいたします。

なお、詳細につきましては、本日発表の「連結子会社の吸収合併(簡易合併・略式合併)に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

【訂正前】(4ページ)

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,239,449	1,651,751
売掛金	494,864	337,182
商品	4,631,347	4,925,183
その他	438,481	480,413
貸倒引当金	△398	△273
流動資産合計	7,803,743	7,394,258
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,840,560	8,737,764
土地	7,494,712	7,494,712
その他(純額)	542,057	998,510
有形固定資産合計	16,877,330	17,230,987
無形固定資産	1,049,393	1,018,785
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,929,151	2,973,320
その他	791,425	788,420
貸倒引当金	△884	△882
投資その他の資産合計	3,719,692	3,760,858
固定資産合計	21,646,416	22,010,630
資産合計	29,450,160	29,404,889
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,947,026	4,760,530
短期借入金	2,880,373	3,494,433
未払法人税等	386,322	195,019
賞与引当金	159,913	156,279
ポイント引当金	84,511	108,845
その他	1,752,145	1,695,617
流動負債合計	10,210,292	10,410,725
固定負債		
社債	932,500	932,500
長期借入金	4,173,531	3,771,173
退職給付引当金	563,080	570,896
役員退職慰労引当金	61,299	57,979
資産除去債務	390,455	392,566
その他	1,196,474	1,153,152
固定負債合計	7,317,340	6,878,268
負債合計	17,527,633	17,288,993

【訂正後】(4ページ)

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,239,449	1,651,751
売掛金	494,864	337,182
商品	4,548,996	4,845,491
その他	471,207	512,083
貸倒引当金	△398	△273
流動資産合計	7,754,119	7,346,236
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,840,560	8,737,764
土地	7,494,712	7,494,712
その他(純額)	542,057	998,510
有形固定資産合計	16,877,330	17,230,987
無形固定資産	1,049,393	1,018,785
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,929,151	2,973,320
その他	791,425	788,420
貸倒引当金	△884	△882
投資その他の資産合計	3,719,692	3,760,858
固定資産合計	21,646,416	22,010,630
資産合計	29,400,535	29,356,866
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,947,026	4,760,530
短期借入金	2,880,373	3,494,433
未払法人税等	386,322	195,019
賞与引当金	159,913	156,279
ポイント引当金	84,511	108,845
その他	1,752,145	1,695,617
流動負債合計	10,210,292	10,410,725
固定負債		
社債	932,500	932,500
長期借入金	4,173,531	3,771,173
退職給付引当金	563,080	570,896
役員退職慰労引当金	61,299	57,979
資産除去債務	390,455	392,566
その他	1,196,474	1,153,152
固定負債合計	7,317,340	6,878,268
負債合計	17,527,633	17,288,993

【訂正前】(5ページ)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,198,310	1,198,310
資本剰余金	1,083,637	1,083,637
利益剰余金	<u>10,046,687</u>	<u>10,240,185</u>
自己株式	△446,077	△446,077
株主資本合計	<u>11,882,556</u>	<u>12,076,054</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39,970	39,841
その他の包括利益累計額合計	39,970	39,841
純資産合計	<u>11,922,526</u>	<u>12,115,895</u>
負債純資産合計	<u>29,450,160</u>	<u>29,404,889</u>

【訂正後】(5ページ)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,198,310	1,198,310
資本剰余金	1,083,637	1,083,637
利益剰余金	<u>9,997,062</u>	<u>10,192,162</u>
自己株式	△446,077	△446,077
株主資本合計	<u>11,832,931</u>	<u>12,028,032</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39,970	39,841
その他の包括利益累計額合計	39,970	39,841
純資産合計	<u>11,872,901</u>	<u>12,067,873</u>
負債純資産合計	<u>29,400,535</u>	<u>29,356,866</u>

【訂正前】(6ページ)

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	14,900,439	14,491,716
売上原価	11,748,774	11,341,812
売上総利益	3,151,664	3,149,903
販売費及び一般管理費	2,856,185	2,729,751
営業利益	295,479	420,151
営業外収益		
受取利息	689	606
受取配当金	4,995	5,784
受取家賃	55,617	69,223
その他	29,592	30,949
営業外収益合計	90,894	106,563
営業外費用		
支払利息	36,418	31,673
不動産賃貸費用	17,174	28,359
その他	3,021	5,003
営業外費用合計	56,614	65,037
経常利益	329,759	461,678
特別損失		
減損損失	64,515	—
投資有価証券評価損	141,304	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	176,222	—
特別損失合計	382,042	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△52,282	461,678
法人税、住民税及び事業税	135,049	185,216
法人税等調整額	△96,791	8,085
法人税等合計	38,257	193,302
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△90,540	268,375
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△90,540	268,375

【訂正後】(6ページ)

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	14,900,439	14,491,716
売上原価	11,752,286	11,339,153
売上総利益	3,148,152	3,152,562
販売費及び一般管理費	2,856,185	2,729,751
営業利益	291,967	422,810
営業外収益		
受取利息	689	606
受取配当金	4,995	5,784
受取家賃	55,617	69,223
その他	29,592	30,949
営業外収益合計	90,894	106,563
営業外費用		
支払利息	36,418	31,673
不動産賃貸費用	17,174	28,359
その他	3,021	5,003
営業外費用合計	56,614	65,037
経常利益	326,247	464,337
特別損失		
減損損失	64,515	—
投資有価証券評価損	141,304	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	176,222	—
特別損失合計	382,042	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△55,794	464,337
法人税、住民税及び事業税	135,049	185,216
法人税等調整額	△98,187	9,142
法人税等合計	36,862	194,358
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△92,656	269,978
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△92,656	269,978

【訂正前】(7ページ)

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	<u>△90,540</u>	<u>268,375</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,666	△128
その他の包括利益合計	<u>△3,666</u>	<u>△128</u>
四半期包括利益	<u>△94,206</u>	<u>268,246</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>△94,206</u>	<u>268,246</u>
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

【訂正後】(7ページ)

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	<u>△92,656</u>	<u>269,978</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	<u>△3,666</u>	<u>△128</u>
その他の包括利益合計	<u>△3,666</u>	<u>△128</u>
四半期包括利益	<u>△96,323</u>	<u>269,849</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>△96,323</u>	<u>269,849</u>
少数株主に係る四半期包括利益	—	—